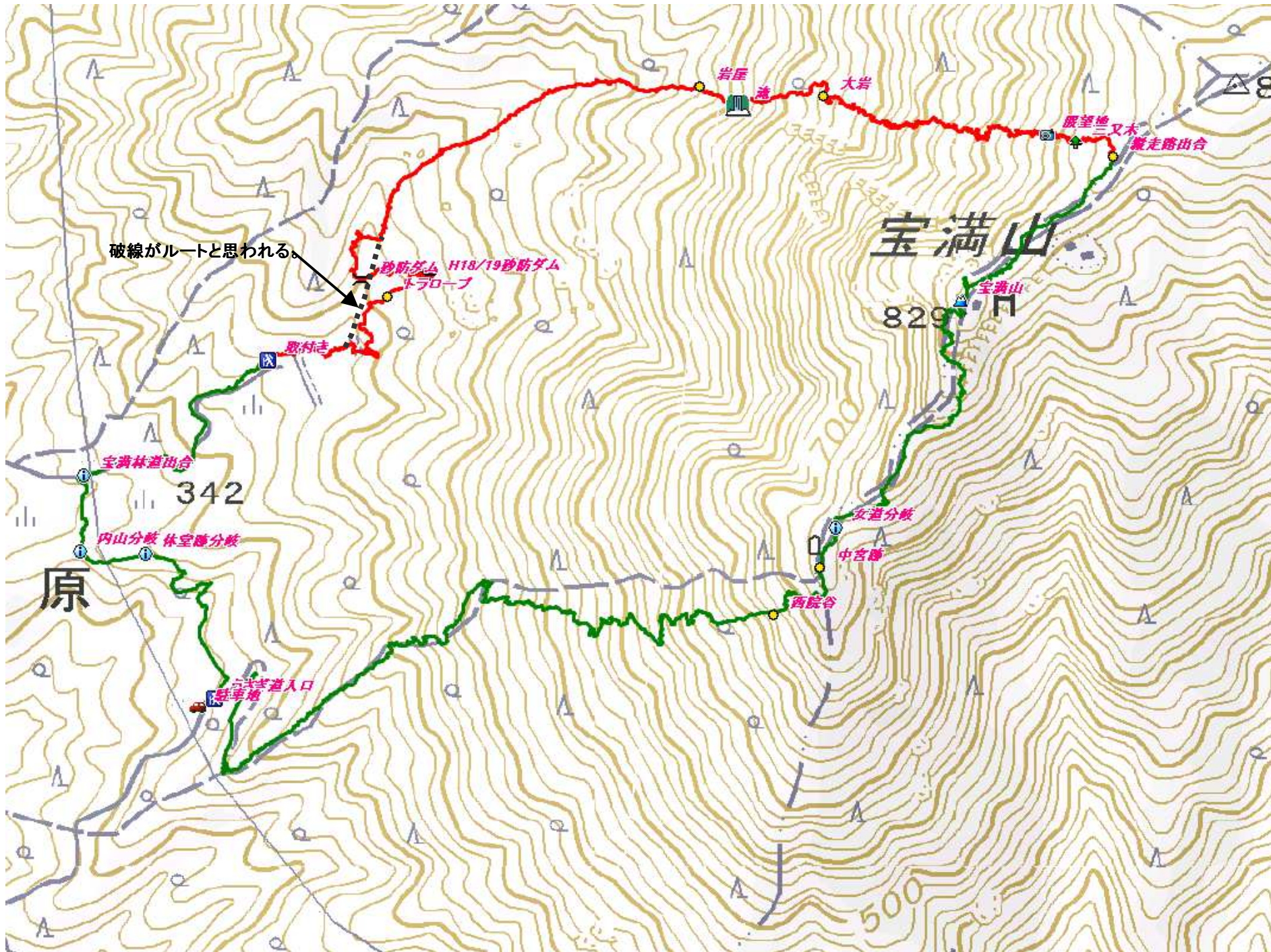


141215 宝満山(829m)

6.6 km 4時間54分 (休憩時間は含まない)

※この地図は国土地理院のウォッチず6000をベースにしたものです。



- 駐車地
- ↓ 0:01
- うさぎ道入口
- ↓ 0:08
- 休堂跡分岐
- ↓ 0:06
- 宝満林道出合
- ↓ 0:10
- 取付き
- ↓ 0:28
- H18/19砂防ダム
- ↓ 0:07
- 砂防ダム
- ↓ 0:50
- 滝
- ↓ 0:24
- 大岩
- ↓ 1:10
- 展望地
- ↓ 0:08
- 三又木
- ↓ 0:03
- 縦走路出合
- ↓ 0:10
- 宝満山(829m)
- ↓ 0:15
- 中宮跡
- ↓ 0:08
- 西院谷
- ↓ 0:46
- 駐車地

# 宝満山(829m)

2014.12.15(月)晴れ後曇り

駐車地～うさぎ道入口～宝満林道出合～取付き～砂防ダム～滝～大岩～展望地～三又木～縦走路出合～宝満山(829m)～中宮跡～西院谷～駐車地



駐車地の先左側のうさぎ道に入る。



休堂跡分岐を左折する。



内山分岐を右折して道なりに行く。



宝満林道に出会い、右へ向かう。



直ぐに左にうさぎ道への取付きがある。林道を進む。



取付きに到着。ススキの土手の正面に宝満山と羅漢めぐりが見える。正面のススキを越え沢に出合う。



沢に出合い、左岸の植林帯へ入る。



平成18～19年度治山の銘板が埋められた砂防ダムに出合う。本沢ではないので下流へ下る。



本沢に出合うと左下に砂防ダムが見えた。本来、これを越えるのだから。沢伝いに上流へ向かう。



相当に古い赤テープに出合う。以降、大岩まで見ることが出来た。



裂けた岩の上部に板状岩が挟まれている岩の横を抜ける。



左側に板岩がひさし状になった岩屋を見る。



沢の左手に落差3m程の小滝が落ちる。右側を巻いて滝上部に出る。



イヌシデ?の大木。静かな涸れ沢で雰囲気が良い。



枝の赤テープで、奥にも見える。



縦割れの岩場に出会う。直登も出来そうだが左へ回り込む。



大岩を基部から見上げる。中央部のクラックに登れそうだが、安全を期して右を巻く。赤テープは、ここまで。



尾根筋に沿って登って行く。現れる岩は、直登出来れば登り、危ない場合は巻いて抜ける。



40cm以上もある立派なコフキマンネンタケ(サルノコシカケ)。



右側を巻いて抜ける。



中央部を登り抜ける。



樹間越しに展望が得られる**展望地**から南の宝満山の山頂部。



シャクナゲの先の最後の岩を抜ける。



三叉に絡み合った木を見ると平坦となって縦走路は近い。



下に**縦走路**が見えた。右へ向かいキャンプ場分岐を経て山頂へ。



山頂へのクサリ場にと付く。



宝満山(826m)の電門神社上宮。360度の展望が得られる。



登った尾根を眺めるがどれか分かりづらい。



女道分岐を通過する。正面道を下って行く。



一の鳥居の先で林道に出会い、右に下って行く。駐車地が見えて来た。右の看板がうさぎ道入口。